

3月17日 卒業生による講演会

3月17日（金）、終業式後に、「卒業生による講演会」を行いました。7名の卒業生と1名の既卒生が登壇し、今年の大学入試での体験を発表しました。1、2年生全員がアカシアホールで卒業生の話に耳を傾けました。発表は、学習の工夫、部活動との両立に向けた努力、志望を固めたいきさつなど、具体的なアドバイスに溢れ、1、2年生は皆、メモを取りながら熱心に聴き入っていました。



【発表者の合格大学紹介】

- 1、神戸大学 経営学部 経営学科
- 2、広島大学 文学部 人文学科
- 3、大阪大学 外国語学部 ベトナム語学科
- 4、大阪市立大学 経済学部
- 5、広島大学 理学部 化学科
- 6、京都大学 工学部 電気電子工学科
- 7、広島大学 薬学部 薬学科
- 8、京都大学 工学部 工業化学科

【発表内容抄録】

- 3年の春までに英語をかなり本気でやったので英語が固まり後が楽になった。
- 2次力をつけるのに時間がかかった。過去問の添削は16年分ほどやった。
- 秋に校外模試を申し込むときは、校内の模試と中間試験の日程を確認して、ハードスケジュールになりすぎないようにしたほうが良い。5週連続で模試をいれてしまい復習が追いつかず失敗した。
- 塾に行かず学校の勉強中心だった。土日も学校に来て勉強した。
- 朝型の生活にし、夜10時に寝て朝4時に起きて、学校が始まる前に毎日3時間勉強していた。
- 生活習慣の中に勉強時間を組み込む。生活リズムをつくることがとても大切。
- 同じ参考書を何回も繰り返し使い込んだ。
- ぶれない目標を持つことがモチベーション維持になる。
- モチベーションに繋がるので大学調べをしっかりすべき。
- 高い目標を設定する。
- 部活は最後までやりきって後悔しないように。切り替えが大切。
- 模試の解き直しを1年から続けた。
- 天才ですら99%努力なので、がむしゃらにやるべき。
- 吸収しようとする意識を持つ。
- 夏の勉強が大切。かなり時間をかけて計画を立てても高い確率で失敗することもある。しかし、計画を立てても修正することが大事。
- ストレス解消法は友達や先輩や先生と話をすること。
- 受験に対していいイメージを持つ。
- 得意分野を伸ばし、苦手をつぶそう。
- 授業を大切にしよう。授業中寝てしまったこともあったので、後悔している。



【各科目のおすすめ学習法】

英語

- 授業の予習・復習をする。
- ひたすら全訳をした。全訳をする中で単語や文法、長文読解力が身についた。

日本史

- 飯田先生の授業プリントを使って勉強した。動画を使って短時間で流れをつかんだ。
- 授業を大切にする。特に定期テストの勉強をしっかりとすると記憶が定着する。

数学

- 大学への数学を購読した。
- 数Ⅲはあまり難しい問題はでないの、しっかり時間をかけてやれば得点になる。

化学

- 理論に時間をかけた。計算が苦手だったので演習をたくさんした。有効数字、平衡、有機無機に力を入れた。

